

運輸部

我が国は四面を海に囲まれ、物資輸送の多くを海上輸送に依存しており、安定的な海上輸送を確保することは国民生活にとって大変重要なことです。現在、国内輸送に従事する船員数は横ばいで推移していますが平均年齢も高く、数年後には多くの船員不足が生じるとされていることから、安定的な



実習船外観



操船室の見学



機関室の説明



OBによる講話



船員になるための資格について学習



沖縄水産高校の教諭による海洋技術科の紹介

国内輸送のため若年の船員を確保・育成していくことが緊急の課題となっています。沖縄若年内航船員確保推進協議会では、去る10月17日に沖縄水産高校、新糸満造船株式会社、実習船『海邦丸五世』において進路段階にある中学生を対象に船員志望に資する「体験学習」を実施しました。

当日は、那覇・浦添・南部地区の中学生31名・教師及び保護者13名が参加し、海技資格を含めた船員の仕事、沖縄水産高校OB・在校生の講話、造船所の見学、実習船の見学などを通して船員の仕事についての学習を行いました。

参加者へのアンケートでは、船員の仕事内容について「だいたい理解できた」という回答が多くありましたが、「日頃、船員の仕事について学ぶ機会がない」という回答も多く、船員の認知度向上につながる取組の必要性を強く感じました。一方、今回の体験学習を受けて「船員を目指し、沖縄水産高校へ進学したい」といった意見もあり、若年船員の育成に貢献できたと思います。

当協議会では、引き続き、海事思想の普及・啓発活動を含め、若年船員の人材確保・育成に関する取組を推進します。

Point

沖縄若年内航船員確保推進協議会（事務局：沖縄総合事務局運輸部）では、進路段階の中学生を対象に船員志望に資する「体験学習」を実施しました。

目指せ船員！体験学習を実施